

正会員・賛助会員・ボランティアを募集しています!

正会員

発達障がいなど困りを抱えた子ども・大人とその家族
(個人でも家族でも1会員とします。月500円で体験いただける準会員制度もあります。)
入会金: 2,000円
年会費: 5,000円(年度途中入退会の場合は、500円/月または5,000円のいずれか低い方とします。)

【会員規約】
会員期間は4/1~3/31までの一年間とし、年度途中入会の方も3/31までとします。
途中退会されても払い戻しはいたしません。
退会の届けがない限り、会員期間は更新されるものとします。
継続して1年以上会費の払い込みがない場合は、会員資格を喪失します。

【会員特典】
イベントなどの企画に意見を出すことができます。
メールリストで情報交換などのやり取りができます。
勉強会のバックナンバーの動画を視聴できます。
(参加していない会は視聴料300円)
発達関連書籍などを会員内で貸し借りする図書システムを利用できます。



アコモンの活動を応援していただける個人または団体

入会金: なし
年会費: 1口1,000円(3口以上)

【会員規約】
会員期間は4/1~3/31までの一年間とし、年度途中入会の方も3/31までとします。
途中退会されても払い戻しはいたしません。
退会の届けがない限り、会員期間は更新されるものとします。
継続して1年以上会費の払い込みがない場合は、会員資格を喪失します。

【会員特典】
店舗や施設に貼っていただけるアコモン応援団ステッカーや関連グッズ、広報誌などを差上げます。
ホームページや広報誌に会員名やリンクを掲載します。
(入会時に掲載の可否をお選びください)
イベントなどの情報をいち早くお知らせします。

ボランティア

アコモンの活動をお手伝いいただける学生または社会人

謝礼: 可能な範囲で謝礼または交通費をお支払いします。

【お願い】
特別勉強会やあそびのHIROBAはボランティア行事保険に加入していますが、会員のみまたは少人数で活動するまなびのHIROBAなどは行事保険に加入しておりません。ボランティア保険などに各自でご加入ください。
参加希望日は余裕をもってご連絡いただくと助かります。
ボランティア活動証明書の必要な方は、事前にお知らせください。

お気軽にお問い合わせください!

特定非営利活動法人acccommon(通称:アコモン)

ホームページ: <http://acccommon.jp>
ブログ: <http://acccommon.jp/blog/>
メール: info@acccommon.jp
電話番号: **019-656-7067**
(イベントのない平日 10~16時)



特定非営利活動法人acccommon(アコモン)

正会員

募集中

賛助会員

ボランティア

accommodation (配慮・適応) を
common (共通) に
acccommon (アコモン)



あそびのHIROBA(幼児~中学生と保護者)



まなびのHIROBA(幼児~中学生と保護者)



家族・支援者勉強会(保護者・親子・支援者など)

県外専門家を招いた特別勉強会

親子映画上映会

通信制高校めぐり

アコモンでは、発達障がい(ADHD、自閉スペクトラム症、学習障害など)の診断の有無を問わず、集団での活動や学習に困りを抱えている子どもたちと保護者を中心に活動しています。
アコモデーション(配慮・適応)がコモン(共通)な社会になるよう、自ら成長を目指すとともに社会にも働きかけていきたいです。
一緒に活動する正会員と、活動を応援いただける賛助会員、活動をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

定例会（会員ミーティング）

イベントの企画や運営についての相談をします。話し合った内容は、参加できなかった会員もメールやクラウドのファイルなどで共有しています。実施しているイベントや活動は、全て会員による発案・企画です。

準備や事務作業などは事務局スタッフ会員が行い、仕事を持っている会員の負担にならないようにしています。

＜カタチになったことの一部＞

会員の声	実現したカタチ
タブレットとかで学習支援したいよね	まなびの HIROBA にタブレット導入
通信制高校とか誰か一緒に見に行けたら心強いよね	通信制高校めぐりの開催
お料理や運動など、学校以外でも体験ができればいいよね	あそびの HIROBA で親子クッキング・親子エクササイズ・親子自由研究を開催
専門の先生を呼んで勉強したいよね	勉強会の開催
もっと学校の先生や周りの子に知ってもらいたいよね	ガイドブック「こんなことあるかな？こうしてみよう！」の作成

これからも、会員が必要だと感じたことをカタチにしていけます。

保護者の TSUDO I（座談会）

保護者が何でも気楽に話せる場として、会員以外の保護者も参加できる座談会を開催します。福祉事業所などで製造・販売されているお菓子や飲み物などをいただきながら話をしましょう。

子育てが始まってからなかなかランチにも行けないという声も多いので、年に1～2回は子連れ OK なお店でランチ座談会を開催します。

ストレスをため込んでしまうと、頭でわかっていることもなかなか実践できないもの。一緒にリフレッシュしましょう。



通常座談会	コーヒー・お菓子付き 500円
ランチ座談会	ランチ付き 1,200円前後

家族・支援者勉強会

本人や家族が少しでも安心して生活できるように、そして親子ともに成長していけるようにと願い、どなたでもご参加いただける勉強会を企画・運営し、毎月開催しています。

通常勉強会

近隣の講師を招いたり、テーマを設けてワークショップ形式で開催します。内容については定例会で検討します。

特別勉強会

年に1～2回、県外の専門家を招いて、勉強会を開催してきました。本だけではなかなか分からないことなどを直接お話を伺う機会を作り、学んでいきます。



「困りを抱えた子どもたちへのタブレット活用入門」(H28年1月)
発達障害の子のための ICT 活用ハンドブック作成にも携わられた筑波大学の熊谷恵子先生をお招きし、タブレットによる支援について伺いました。



「親子でできるビジョントレーニング」(H28年5月)
米国オプトメトリスト・JoyVision 代表の北出勝也先生をお招きして、視機能のチェックやビジョントレーニングについて、親子で体験しながら学びました。



「発達障がいの子の育て方リフレーミング」(H28年9月)
発達障がいの子や家族を長年支援してこられた星槎大学の阿部利彦先生をお招きして、子どもの見方を変えて味方になる方法について学びました。

通信制高校めぐり



H27年度から、親子参加 OK の通信制高校めぐりを開催しています。近隣の通信制高校を見学し、ネット利用の広域通信制高校の資料を配布。同じ悩みを持つ者同士、次第に打ち解け笑顔が溢れ、遠足のようです。

映画上映会



H28年度初の試みで、不登校も特別支援学級もない「みんなの学校」の親子上映会を開催しました。今度も、個々の大切さを表現した映画などを親子で鑑賞できる場で上映していきたいと思えます。

まなびの HIROBA



集団での勉強が苦手な子どもたちが、落ち着いて楽しく学べるよう、顔の分かる少人数で活動する会員家族向けの活動です。月に2回ほど土曜日に活動。

成長に役立つ体験を少しずつ、楽しく積み重ねていくことを目的に、保護者で活動メニューを企画・実践しています。

ビジョントレーニングインストラクターに指導を仰ぎながらトレーニングメニューを考えたり、コミュニケーションの必要なゲームを取り入れたり、タブレットで学習したり、パソコンから好きな教材などをプリントしてみたり…



コグトレ(認知機能強化トレーニング)や Scratch プログラミングにも挑戦しています。

あそびの HIROBA

集団での活動が苦手な子どもたちが少しでも体験を積めるよう、様々な体験活動を企画しています。幼児から中学生までの親子で会員以外も参加できます。

認めてくれる大人が何人もいることで子どもたちが安心して挑戦できること、親子で体験を共有することで生活に還元できること、主催している私たちも同じような子どもを抱えていることから、親子参加型にしてきました。

実際活動してみると、大人の方も夢中になったり発見したり、童心に帰ります。

親子エクササイズ



一関修紅高等学校の清田博美先生にご指導いただきながら、親子でエクササイズを楽しみます。運動が苦手な子どももついつい釣られて動きます。

親子クッキング



タブレットなどでレシピを見ながら親子で様々なメニューにチャレンジします。防災の観点から、お鍋で炊飯したりもしています。

親子自由研究



思い思いに夢中で取り組んでいるうちに、世界に一つだけの作品が完成。楽しみながらコミュニケーションや手先のトレーニングができます。

アコモンの沿革

- H26年12月 京都に本部のある NPO 法人 HAHATO.CO の盛岡支部として、3家族で活動スタート。
- H27年 4月 会員の子どもの学習支援事業、まなびの HIROBA をスタート。
 - 5月 タブレットによる学習支援で、H27 年度岩手大学地域課題解決プログラムに採択され、学習支援アプリ開発をしてもらった。
 - 7月 通信制高校めぐりを開催。公共機関と徒歩での移動で無事終了。
 - 岩手大学工学部三輪研究室と共催で、盛岡と陸前高田にて「楽しく読み書き♪タブレット体験」を開催。
 - 9月 保護者・支援者向けの勉強会をスタート。
 - H27 年度いわて子ども希望基金に採択され、体験用タブレットやプリンタを導入。
 - 10月 H27 年度子どもゆめ基金に採択され、あそびの HIROBA・楽しく伸び伸び♪親子体験教室をスタート。
- H28年 1月 いわて子ども希望基金のタブレット学習支援事業の一環として、筑波大学人間系教授熊谷恵子先生をお招きし、特別勉強会「困りを抱えた子どもたちへのタブレット活用入門」を開催。
 - 4月 H28 いわて子ども希望基金に採択され、保護者家族に焦点を当てた勉強会事業を再スタート。月に1回の勉強会を開催。
 - H28 子どもゆめ基金に採択され、あそびの HIROBA・楽しく伸び伸び♪親子体験教室を継続。
 - 5月 JoyVision 北出勝也先生をお招きし、親子参加型の特別勉強会「親子でできるビジョントレーニング」を開催。
 - H28 年度岩手大学地域課題解決プログラムに採択され、学習支援アプリ開発に加えてプログラミング指導を依頼。
 - 9月 星槎大学大学院准教授阿部利彦先生をお招きし、特別勉強会「発達障がいの子の育て方リフレーミング」を開催。
 - 10月 親子参加型勉強会の一環として「通信制高校めぐり 2016」を開催。いわて子ども希望基金によりバスツアー。
 - 12月 「みんなの学校」親子映画上映会を開催。盛岡支部の活動を広げるため、新団体設立を検討。特定非営利活動法人 accomon 設立総会を開催。
- H29年 3月 設立の認証を受ける。
- 4月 登記。アコモンとして活動を再スタート。

